

テックプラネット21構想」の重点整備地区である「桑名グリーンシティ」の計画を県や公団と協働して進めてきましたが、現状では二社を誘致できてきている程度です。ここに企業や人が集うことになれば、新桑名市全域に好影響を与えるものと考えます。そこで、今後、県としてこの構想にどう取り組むつもりか、お聞きします。

**答**

桑名グリーンシティについては、現在のところ分譲率が4割弱となっており、県の企業立地促進補助金及び融資制度に加え、都市再生機構の事業用地定期借地制度、桑名市の立地奨励措置などを活用して、関係機関が連携して引き続き企業誘致を図っていきます。三重ハイテクプラネット21構想については、県議会や監査委員からのご指摘もあり、策定から十年以上が経過し、税の優遇措置も終了したことから、特区計画やバレー構想等の産業政策も踏まえ、関係機関との調整を図りつつ、構想の見直しを進めていきたいと考えています。

**森林セラピーで地域振興を環境行政等**

松田 直久議員  
新政みえ(旧一志郡選出)

**問**

平成十八年に新津市が誕生し、一志町をはじめ、美杉村、白山町や一志町をはじめ、中心市街地から離れた山村地域では、合併により切り捨てられてしまうのではとの危惧があります。こうした地域では過疎化が進行するとともに、放置された森林が増えるなど、多くの課題があります。そこで、こういった地域だからこそ、森林を活用



した振興策を早急に講じていく必要があると考えます。一方で、森林の癒し効果を健康増進やリハビリテーションに役立てる森林セラピーが注目され、国でも研究会が設置されているところとあります。そこで、山間地域の振興を図る観点から、県も森林セラピーに取り組んでどうかと考えますが、所見をお聞きします。

**答**

森の癒し効果や療法について医学的な説明が現状では不十分で、療法メニューなどの確立がなされていません。このため、「森林セラピー研究会」が設立され、産学官連携のもと、森林の活用や医学的な説明などの取組が始められているところです。今後、県民が身近に森林と親しめる環境をつくるうえで、また、山村の振興を図るうえで、森林セラピーについても森林の新たな魅力づくりのひとつとして重要な取組であり、今後の研究結果等の動向を見守ったうえで対応していきたいと考えています。

**高速艇導入に県の支援を**

木田 久主一議員  
自民・無所属・公明議員団(鳥羽市選出)

**問**

鳥羽市では、四つの離島への市営定期航路があります。年間百万人を運ぶ日本一の航路ですが、乗客数の減少などにより年間一億数千万円の赤字を計上し、市や県もその補填を行っているところです。今後、抜本

的な改革を行わなければ、市や県の負担はますます大きくなると思われれます。そこで、赤字解消や活性化のために、快適な高速艇の導入を提案します。それにより、船の隻数が減ることなどから人件費の削減ができ、初期投資の回収も十分可能だと考えます。一方で、建造費の調達などを考えれば県の関与がどうしても必要です。そこで、この提案に対する考え方や関与の可能性をお聞きします。

**答**

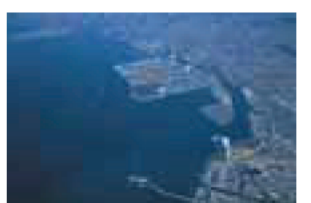
県では経営改善に向けた市の取組を支援できるよう、担当者によるワーキンググループを発足させたところです。高速艇の導入はスピードや快適性の面だけではなく、経営改善の面からも一つの手法であると考えます。このため今後、運営主体である鳥羽市の経営改善の取組の中で、その導入の必要性や課題についても検討いただく必要があります。県としては、ワーキンググループの研究結果や鳥羽市での取組成果も踏まえ、今後とも鳥羽市の定期船事業の経営改善に向けた取組を支援していきます。

**四日市臨海工業地帯にエコ・エネバレーを**

田中 俊行議員  
新政みえ(旧四日市市選出)

**問**

北勢地域における産業・経済政策として、基礎素材産業の技術等を生かしつつ、ファイナケミ



カルへ進化する流れと環境・エネルギー産業等へ転換しようとする流れがあります。こうした産業構造の高度化の動きを受けて、将来性のある有望な新産業を定着させ、かつ集積させることは、県の持続的発展を確かなものとする最も有効な政策だと考えます。そこで、こうしたエコロジー・エネルギー関連産業の四日市臨海部への集積を県のバレー構想に位置づけ、積極的に取り組むべきと考えますが、見解をお聞きします。また、産業観光モデルコースづくりなど、北勢地域における産業観光への取組に対して、どのような支援を考えているのかお伺いします。

**答**

来年度の取組として、地元企業、大学、四日市市等と連携してアクションプログラムを策定し、四日市臨海部工業地帯を中心とする北勢地域における既存産業と次世代産業の融合を図り、新たな産業クラスターの形成を目指します。また、産業観光については、北勢地域は萬古焼に代表される地場産業など多くの産業集積があり、潜在力を持つ地域です。県では平成十七年度から産業観光支援事業により、企業や地域の柔軟なアイデアと自主的な取組による産業観光を支援していきます。

**その他の質問事項**

南勢地域への企業誘致  
他

**その他の質問事項**

三重県流「教育改革」  
他